

ドル／円(3/31) 動意薄、米指標の発表に注目



コメント

本日の値動き＝ドル堅調。朝方の弱い日銀短観の結果を受け118円台回復。その後も底堅く、一時118.78円を示現した。海外時間に入り、やや緩み118円半ばで推移している。

本日の指標＝22:30以降、シカゴ購買部協会景気指数など複数の米指標が八尾要される。午前発表された本邦消費者物価指数は予想よりも若干弱い数字となり、一時乱高下した。

テクニカル＝引き続きレンジ内の動き。新年度に伴う本邦からのドル買いのうわさがあるものの、方向感がない相場が続く。

市況＝米GFT海外筋も「USD/JPY has stabilised」と伝えるように、動意薄。

テクニカル・レート

ボリンジャー+2σ = 118.95円
25日移動平均線 = 117.20円
ボリンジャー-2σ = 115.45円

昨日高値 = 117.93円
昨日安値 = 117.10円
昨日終値 = 117.24円
本日高値 = 117.81円
本日安値 = 117.23円

本日の短期投資例

短期トレンド = 上昇
現在値 = 117.67円
エントリー = 118.20円
指値 = 118.85円
逆指値 = 117.55円